【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【公開番号】特開2006-263830(P2006-263830A)
【公開日】平成18年10月5日(2006.10.5)
【年通号数】公開・登録公報2006-039
【出願番号】特願2005-81683(P2005-81683)
【国際特許分類】
Ｂ２５Ｆ　5/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２５Ｆ　5/00　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成19年7月10日(2007.7.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
工具の駆動源となるモータを収納するハウジングと、
前記ハウジングに着脱自在に設置されることによって前記モータに対する駆動電力の供給を行うバッテリパックと、
を有し、前記バッテリパックが前記ハウジングに形成されるバッテリパックの設置基準面に対して略平行方向にスライド移動されることによって、前記ハウジングに対する前記バッテリパックの着脱が行われるバッテリ式電動工具であって、
前記ハウジングは、前記設置基準面に設置されるとともに側面に爪係合部を有するスライドレールを備え、
前記バッテリパックは、前記設置基準面と略平行方向に回動し、前記爪係合部に係合・離脱自在な係合爪を備えることを特徴とするバッテリ式電動工具。
【請求項２】
工具の駆動源となるモータを収納するハウジングと、
前記ハウジングに着脱自在に設置されることによって前記モータに対する駆動電力の供給を行うバッテリパックと、
を有し、前記バッテリパックが前記ハウジングに形成されるバッテリパックの設置基準面に対して略平行方向にスライド移動されることによって、前記ハウジングに対する前記バッテリパックの着脱が行われるバッテリ式電動工具であって、
前記ハウジングは、前記設置基準面に前記バッテリパックのスライド方向と略平行方向に設置される一対のスライドレールを備え、
前記一対のスライドレールは、それぞれ外側側面に爪係合部を備え、
前記バッテリパックは、
前記一対のスライドレールを抱持して前記設置基準面に沿ったスライド移動を実現する一対の抱持部と、
前記爪係合部に係合・離脱自在な一対の係合爪と、
前記係合爪を前記設置基準面と略平行方向に回動させることによって、前記爪係合部に対する前記係合爪の係合・離脱を自在とする回動機構と、
を備えることを特徴とするバッテリ式電動工具。
【請求項３】

請求項２に記載のバッテリ式電動工具において、
前記ハウジングは、前記バッテリパックが前記ハウジングに装着されたとき、前記バッテリパックを押圧する弾性部材を備えることを特徴とするバッテリ式電動工具。
【請求項４】
請求項３に記載のバッテリ式電動工具において、
前記バッテリパックは、前記弾性部材から押圧される位置に凸部を備えることを特徴とするバッテリ式電動工具。
【請求項５】
請求項３又は４に記載のバッテリ式電動工具において、
前記ハウジングは、前記一対のスライドレール間に端子ホルダを備え、
前記端子ホルダには、前記バッテリパックが有する複数のバッテリパック側端子とそれぞれ接続して駆動電力の供給を受ける複数のハウジング側端子が設置されており、
前記弾性部材は、前記端子ホルダに設置されていることを特徴とするバッテリ式電動工具。
【請求項６】
請求項５に記載のバッテリ式電動工具において、
前記弾性部材は、前記複数のハウジング側端子間に設置されていることを特徴とするバッテリ式電動工具。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
本発明に係るバッテリ式電動工具は、工具の駆動源となるモータ（１１）を収納するハウジング（１０）と、前記ハウジング（１０）に着脱自在に設置されることによって前記モータ（１１）に対する駆動電力の供給を行うバッテリパック（３０）と、を有し、前記バッテリパック（３０）が前記ハウジング（１０）に形成されるバッテリパックの設置基準面（２０）に対して略平行方向にスライド移動されることによって、前記ハウジング（１０）に対する前記バッテリパック（３０）の着脱が行われるバッテリ式電動工具であって、前記ハウジング（１０）は、前記設置基準面（２０）に設置されるとともに側面に爪係合部（２２）を有するスライドレール（２１）を備え、前記バッテリパック（３０）は、前記設置基準面（２０）と略平行方向に回動し、前記爪係合部（２２）に係合・離脱自在な係合爪（３２）を備えることを特徴とする。